

これは、『まち歩き』提案のたたきだいです。17.7.7資料4

まち歩きをしよう！



新宿区民会議 第三分科会…「まち歩きによるまちの状況把握」の提案

Q1. まち歩きって何？…まちをじっくり見て、状況を把握すること。

『まちづくり』を考える上で、まちの状況や課題を把握することが必要です。まち歩きは、まちの状況を把握する上で、最も簡単で理解しやすい方法です。百聞は一見にしかず！ゆっくり歩いて、まちの宝や課題を発見しましょう！

Q2. いつやるの？…今回は9月以降の土曜日などの午後。

まち歩きは、検討の初期の段階で行うべきですが、暑い日差しの下では困難です。9月以降、土曜日の午後などに実施しましょう。

Q3. どうやってやるの？…地域を分けて(6地域ぐらい)、主な地点、施設をめぐります。

①地域ごとに実施(なるべく全員参加ください)

新宿区は、東西6km、南北4kmと一度には歩けません。全ての場所を歩くのも困難です。そこで、地域を6つぐらいにグループ分けして、各コースを4～5km、2～3時間以内が適切かと思えます。

②地元の人がコースを設定して案内

コースの設定や当日の案内は、地元チームのメンバーが中心になって行っていただけないでしょうか？もちろん、見ていただきたいポイントなどについて、事務局がサポートします。案内地図の作成やまち歩きのまとめも、事務局がお手伝いします。

Q4. 80名以上のメンバーと一緒にまち歩きができるの？…安全優先で実施しましょう！

まち歩きは、事前に募集を行って人数を確認し、10名前後のグループに分かれて行う必要があると思います。道路の横断や施設の説明など、小グループに分かれた方が、対応が容易です。また、参加者の安全確認は皆さんご自身でも十分に注意してください！…なお、歩くのが困難な方のサポートも考える必要があります。安全優先で実施しましょう！

Q5. どうやって企画するの？…次回、皆さんが中心になって企画してください！

この趣旨に賛同いただけましたら、次回以降の第三分科会で、地域別にグループ分けをして、そこで具体的なまち歩きの企画を考えていただきたいと思います。(コース設定、実施予定日、世話役・ガイド体制等)。特に実施予定日は、各地域が重ならないように、早めに調整することが必要だと思います。

○ さあ 次回の会議から、グループごとにまち歩きの計画をたてていきましょう！